

大容量ノンストップ
ATX12V 電源

High power Nonstop
DC Power Supply

取扱説明書

型式 eNSP3-450P-S20-H1V

第 1 版

ニプロン

目 次




	ページ
1. 安全上のご注意	1
2. 用途制限について	3
3. 各部の名称、機能	4
4. 据え付け手順	5
5. 操作方法	7
6. 電源監視用プログラム	8
7. オプション品	10
8. トラブルシューティング	15
9. 仕様	16
お問い合わせ先	17

1. 安全上のご注意

ご使用の前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

ここに示した注意事項は、本システムを安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いを行うと生じることが想定される内容を、「危険」、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

なお、各ご注意文の文中で電源、バッテリーパックとはそれぞれ eNSP3-450P-S20-H1V 電源、ノンストップ電源用バッテリーパックのことです。


 危険	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度
 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定される危害の程度
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定される危害・損害の程度

(*1): 重傷とは失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒等で後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう


(*2): 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう

(*3): 物的損害とは、家具・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す

eNSP3-450P-S20-H1V 電源に関する安全上のご注意とお願い


 警告	<ul style="list-style-type: none"> ・電源から煙が出たり、異臭や異音がしたりするなど異常状態のまま使用しないで下さい。 感電、火災の原因となります。異常状態のときはすぐに電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜き、販売店にご連絡下さい。 ・電源を分解、改造しないで下さい。 けがや発熱、発火、感電の原因となります。 ・金属片や金属棒を、電源の端子部や基板部へ接触させないで下さい。 けがや発熱、発火、感電の原因となります。特に据付け時にご注意下さい。 ・電源の開口部から内部にものをさし込んだり、落としたりしないで下さい。 また、このような状態のまま使用しないで下さい。 発熱、発火、火災の原因となります。特に据付け時にご注意下さい。 ・電源を結露した状態で使用しないで下さい。 発熱、発火、感電の原因となります。 ・電源の通風口をふさがないで下さい。 発火の原因となります。 ・出力端子を短絡させないで下さい。 発火、感電の原因となります。
--	---

eNSP3-450P-S20-H1V 電源に関する安全上のご注意とお願い (つづき)



 <p>注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アースを必ず接地して下さい。 接地を行わないと仕様の性能が発揮できなかつたり感電の原因となります。 ・濡れた手で電源を扱わないで下さい。 けがや感電の原因となります。 ・電源を水や海水につけたり濡らさないで下さい。 けがや感電の原因となります。 ・電源を高温中に放置しないで下さい。 発熱、発火の原因となります。 ・電源動作中にAC電源コード、RS232C ケーブル、電源の各コネクタの挿抜をおこなわないで下さい。 故障や感電の原因となります。 ・PC稼動中に電源のスイッチをOFFしないで下さい。 PCに損傷を与えることがあります。特にハードディスクドライブ等の記憶装置が稼動中にスイッチをOFFするとデータ破壊の恐れがあります。 ・PC ケースからはずした状態で使用しないで下さい。 感電や故障の原因となります。 ・頻繁に電源のON, OFF を繰り返さないで下さい。 故障の原因となります。
---	--

<p>お願い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電源の封印シールを剥がさないで下さい。 封印シールを剥がしますと保証の対象外となりますので、ご注意下さい。
------------	--

ノンストップ電源用バッテリーパックに関する安全上のご注意とお願い

 <p>危険</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バッテリーパックを分解、改造しないで下さい。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。 ・金属片や金属棒を、バッテリーパックの端子部や基板部へ接触させないで下さい。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。特に据付け時にご注意下さい。 ・バッテリーパックを火の中へ投入したり、加熱しないで下さい。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。 ・バッテリーパックから煙が出たり、異臭や異音がしたりするなど異常状態のまま使用しないで下さい。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。 ・バッテリーパックの開口部から内部にものをさし込んだり、落としたりしないで下さい。また、このような状態のまま使用しないで下さい。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。特に据付け時にご注意下さい。 ・バッテリーパックはノンストップ電源専用です。他の機器、用途には絶対に使用しないで下さい。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。 ・電池が漏液して液が目に入ったときは失明の原因となりますので、こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗った後に、直ちに医師の治療を受けて下さい。
---	---

ノンストップ電源用バッテリーパックに関する安全上のご注意とお願い（つづき）

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ・バッテリーパックを水や海水につけたり濡らさないで下さい。発熱や故障の原因となります。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・バッテリーパックを暖房器具の近くや直射日光の当たる場所に放置しないで下さい。漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。 ・バッテリーパックを長期間使用しない場合は、仕様で規定された温度範囲内の湿気の少ない場所に保管して下さい。規定温度範囲外で保管した場合、漏液の原因となることがあります。 ・バッテリーパックは消耗品です。寿命を過ぎたバッテリーパックの使用を続けた場合、漏液、発熱の原因となることがあります。 ・電源動作中にバッテリーパックの各コネクタの挿抜をおこなわないで下さい。故障の原因となります。
お願い	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛蓄電池式バッテリーパックをご使用の場合、寿命を過ぎたバッテリーパックはお客様にて処分せず、必ずお買いあげの販売店にお持ち込み下さい。 ・バッテリーパックの封印シールを剥がさないで下さい。封印シールを剥がしますと保証の対象外となりますので、ご注意下さい。

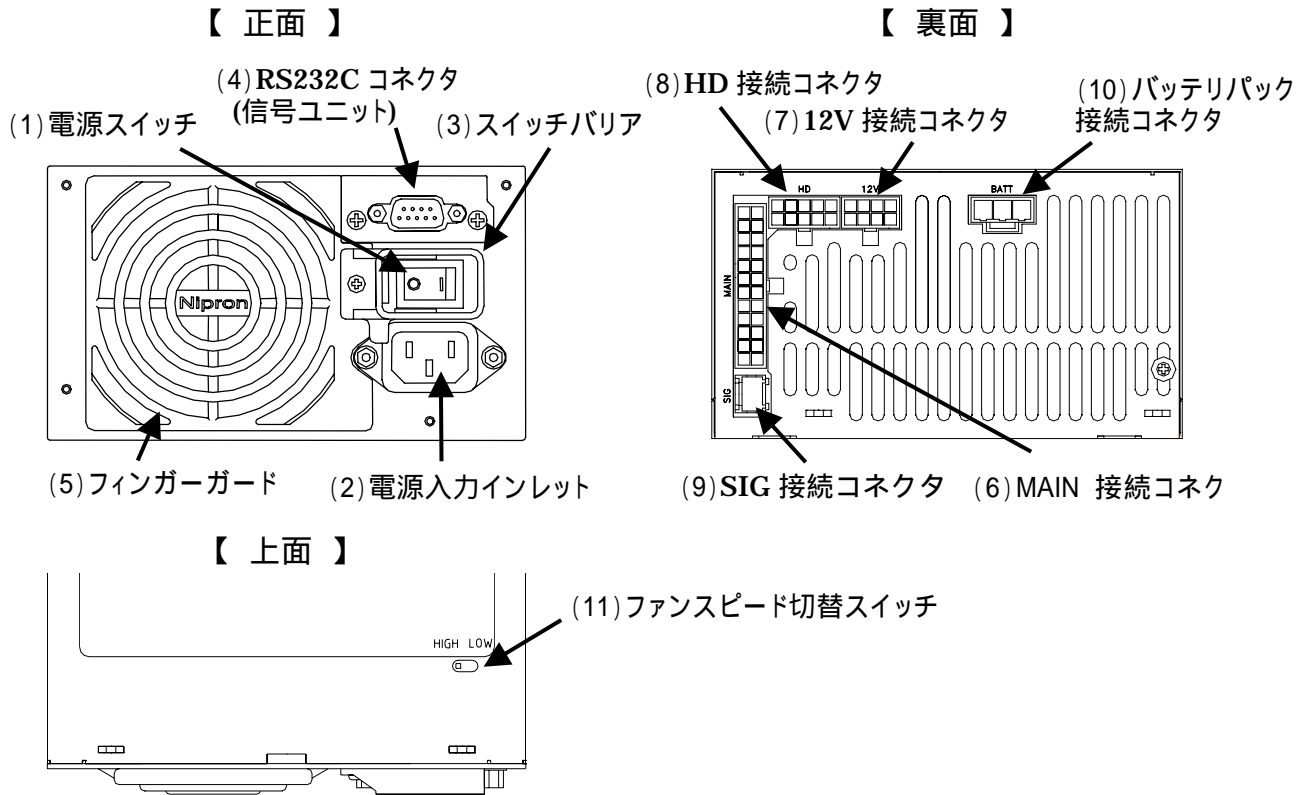
2. 用途制限について

本システムを、以下のような用途に使用しないで下さい。

- ・人の生命に直接関わる装置等（生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器）
- ・人身の安全に関わる用途（鉄道、航空宇宙機、船舶などの運転制御）
- ・公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置（原子力制御システム、公共の交通システムなど）

3. 各部の名称，機能

本体部



No.	名称	機能
(1)	電源スイッチ	本電源の ON/OFF を行います。
(2)	電源入力インレット	AC 電源コードを差込み、AC 商用電源を供給します。 AC 電源コードのプラグは商用コンセントに差し込みます。
(3)	スイッチバリア	スイッチを誤って ON/OFF しないためのガードです。
(4)	RS232C コネクタ (信号ユニット)	本電源と PC マザーボード間の通信用コネクタです。専用の RS232C ストレートケーブルを使用します。
(5)	フィンガーガード	電源内部への、異物の侵入を防ぎます。
(6)	MAIN 接続コネクタ	メインパワーケーブルを接続します。
(7)	12V 接続コネクタ	12V パワーケーブルを接続します。
(8)	HD 接続コネクタ	HD パワーケーブルを接続します。
(9)	SIG 接続コネクタ	FAN 信号出力用ケーブルを接続します。
(10)	バッテリーパック接続コネクタ	バッテリーパックの充放電コネクタを接続します。
(11)	ファンスピード切替スイッチ	LOW 側に設定すると、電源内部の温度を検知しファンの回転速度が適切にコントロールされます。 (出荷時は LOW 側に設定されています。) HIGH 側に設定すると、ファンの回転速度が最大に固定されます。

4. 据え付け手順

1. eNSP3-450P-S20-H1V 電源に出力ハーネスを接続する

出力ハーネス接続口に、着脱式出力ハーネスを接続します。

着脱式出力ハーネスはオプション品(別売)となります。

詳細は“7. オプション品”(P10)を参照してください。

2. eNSP3-450P-S20-H1V 電源をパソコンケース(ATX仕様)に取り付ける

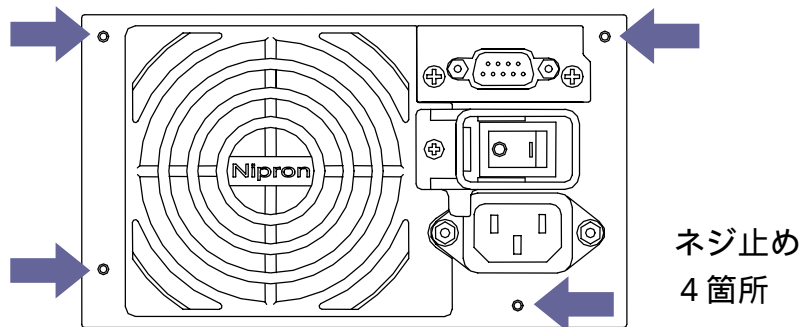
パソコンケースのカバーを取り外し、eNSP3-450P-S20-H1V 電源をネジ4本使用して取り付けます。

カバーの取り外し方は、パソコンケースの取り扱い説明書に従って下さい。

取り付け用ネジはお客様にてご用意ください。

推奨取付ネジ:M3×8 3点ネジ(平ワッシャ、スプリングワッシャー付)

(PCケースの板厚 1mm を想定)



バッテリーパックをパソコンケース(5インチベイ)に取り付けます。

バッテリーパックはオプション品となります。詳細は“7. オプション品”(P11)を参照してください。



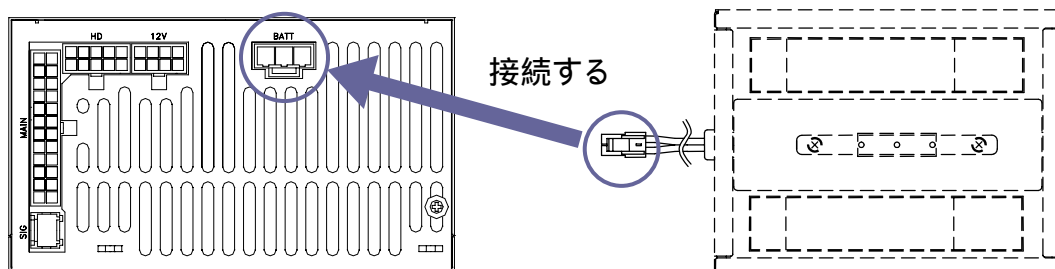
注意: この時電源スイッチが OFF になっていることを確認して下さい。

電源スイッチが OFF になっていない場合は必ず OFF にして下さい。

3. eNSP3-450P-S20-H1V 電源と PC マザーボード, 周辺装置を接続する

出力ハーネスを PC マザーボードや各種周辺装置へ接続します。

バッテリーパックの充放電コネクタを eNSP3-450P-S20-H1V 電源のバッテリーパック接続コネクタに接続します。



4. パソコンケースを組み立てる

コネクタ類すべての接続を確認し、パソコンケースを組み立てます。
組み立て方はパソコンケースの取り扱い説明書に従って下さい。

5. RS232C ケーブル の接続

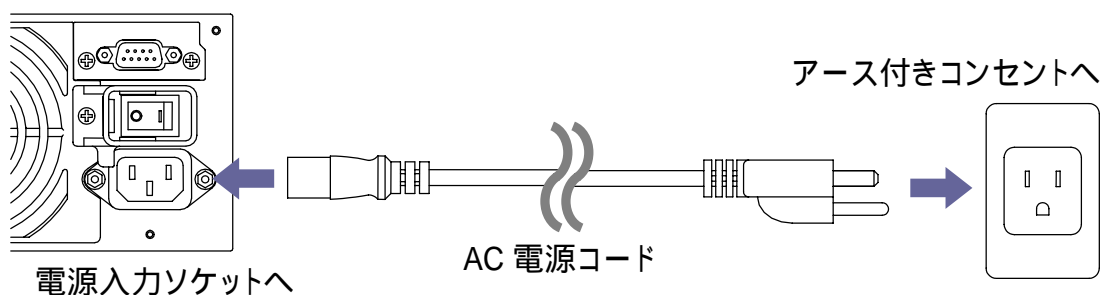
RS232C ケーブルを使って通信を行う場合は、PC と eNSP 電源の D-sub 端子を RS232C ケーブルで接続します。



オプション品となります。“7. オプション品” (P13)を参照して下さい。

6. eNSP3-450P-S20-H1V 電源と AC 商用電源を接続する

AC 電源コード を eNSP3-450P-S20-H1V 電源の電源入力ソケットに接続した後、電源スイッチが OFF になっていることを確認し、AC 商用電源に接続します。



⚠ 注意： AC 電源コードは、電源アース線接地可能なものを使用して下さい。
アース線を接地しないと、仕様の性能を発揮できなかったり、感電する恐れがあります。

オプション品となります。“7. オプション品” (P14)を参照して下さい。

5. 操作方法

電源の投入

1. eNSP3-450P-S20-H1V 電源の電源スイッチ投入

eNSP3-450P-S20-H1V 電源の電源スイッチ (通常のパソコン用ケースに装着した場合はパソコン本体の裏側) を OFF から ON にします。このとき、TSFC 機能によりファンが低速で回転する場合があります。また、バッテリーパック接続時は、バッテリーパックへの充電を開始します。

TSFC 機能: スタンバイ時 (リモート OFF 時)、電源内部温度上昇検出時にファンを低速回転させ、+5VSB 出力の発熱を低減させる機能

電源スイッチの ON 時に一瞬異音を発生することがありますが、特性・寿命等には影響ありません。バッテリーパック接続時は、バッテリーパックへの充電を開始します。

2. パソコン電源の投入

パソコン本体のフロントスイッチを ON にします。この操作によりパソコンが起動します。

フロントスイッチの ON により、PC マザーボードより電源駆動の信号が入ります。本機能は ATX マザーボードで提供されているものです。

スイッチの ON 時に一瞬異音を発生することがありますが、特性・寿命等には影響ありません。

電源の停止

1. OS 終了による電源停止

OS、および PC マザーボードが ACPI/APM 機能を有している場合、OS 終了と共にパソコンが停止します。(+5VSB 出力を除く、全出力が停止します。) ACPI/APM 機能が無い場合、パソコン本体のフロントスイッチを OFF しパソコンを停止させます。このとき、TSFC 機能によりファンが低速で回転する場合があります。

TSFC 機能: スタンバイ時 (リモート OFF 時)、電源内部温度上昇検出時にファンを低速回転させ、+5VSB 出力の発熱を低減させる機能



注意： eNSP3-450P-S20-H1V 電源がスイッチ付きテーブルタップを介して AC 商用電源から電力供給されている場合、テーブルタップのスイッチを OFF にすると、バッテリーは充電されませんのでご注意ください。

2. eNSP3-450P-S20-H1V 電源の停止

eNSP3-450P-S20-H1V 電源の電源スイッチ (通常のパソコンケースに装着した場合はパソコン本体の裏側) を OFF することにより 5VSB (スタンバイ) 出力も含め、eNSP3-450P-S20-H1V 電源の全出力が停止します。



注意： 電源スイッチの OFF は、PC が停止した状態で行ってください。PC 稼働中に eNSP3-450P-S20-H1V 電源の電源スイッチを OFF すると、PC に損傷を与えることがあります。特にハードディスクドライブ等の記憶装置が稼働中にスイッチを OFF にすると、データ破壊の恐れがあります。

6. 電源監視用プログラム

停電発生時、システムを自動的にシャットダウンさせるためには電源監視用プログラムが必要です。
電源監視用プログラムは以下の通りです。

1. 電源監視ソフトウェアを用いる方法

弊社が用意する電源監視ソフトウェア

「NSP pro for Windows 95/98」「NSP pro for Windows NT」を用いる方法です。

対応 OS

Windows 95/98

Windows NT3.51/NT4.0

インストール方法

電源監視ソフトウェア同封の取扱説明書をご参考下さい。

2. 無停電電源（UPS）サービスを用いる方法

Windows NT 系 OS 標準の無停電電源監視サービスを用いる方法です。

別途 RS232C ケーブル(PS2601-01:Windows NT、PS2601-02:Windows 2000/XP)が必要です。

対応 OS

Windows NT / 2000 / XP

Windows2000、XP の場合、PC が ACPI/APM 機能を有している必要があります。

設定方法

・ Windows NT

スタートメニューから[設定] [コントロールパネル] [無停電電源(UPS)]
を選択し、次のように設定して下さい。

“無停電電源装置がインストールされているポート”をチェックしポートを指定します。

“電源障害信号”を負に“リモート無停電電源シャットダウン”を正 にチェックします。“バッテリー容量低下
信号”はチェックしません。

[OK]をクリックするとサービスが起動します。

設定方法（つづき）

- Windows 2000 / XP

スタートメニューから[設定] [コントロールパネル] [電源オプション]
を選択し、次のように設定して下さい。

[UPS]のタブをクリックします。初期状態ではUPSが選択されていないので[選択]、[構成]の設定を行います。

[選択]をクリックします。

“製造元の選択”を「一般」、 “モデルの選択”を「カスタム」にし、“ポート”を指定し、[次へ]をクリックします。

“電源障害/バッテリー駆動”を負に、“バッテリーの低下”を負に、“UPS シャットダウン”を正にチェックします。
[完了]をクリックします。

[構成]をクリックします。

“すべての通知を有効にする”をチェックし、“電源障害が発生してから通知するまでの時間”、“その後の通知間隔”の時間を設定して下さい。

“バッテリー駆動開始から警告を発するまでの時間”をチェックし、時間を設定して下さい。

“次にコンピュータが行う動作”を「シャットダウン」(休止状態を有効にしている場合は「休止状態」も選択可能です)にし、“UPS の電源を切る”の項目がある場合、チェックします。

[OK]をクリックします。

[適用]または[OK]をクリックするとサービスが起動します。

Windows 95、Windows 98、Windows NT、Windows 2000、Windows XP は、
米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

7. オプション品

1. 着脱式出力ハーネス

eNSP3-450P-S20-H1V 電源は様々な出力コネクタに対応するため、出力をコネクタ方式としています。お客様の仕様にあった出力ハーネスをご選択ください。

コネクタ形状、寸法等の詳細は弊社ホームページをご確認ください。

MAIN

- ・20Pin メインパワーコネクタ 【 型式:WH-M2024-500 】
- ・24Pin メインパワーコネクタ 【 型式:WH-M2424-500 】

12V

- ・+12V4Pin コネクタ 【 型式:WH-V0408-500 】
- ・+12V8Pin コネクタ 【 型式:WH-V0808-500 】
- ・+12V4Pin コネクタ、PCI-E 用 6Pin コネクタ×1 【 型式:WH-VG208-500 】

HD

- ・周辺機器用電源コネクタ×5、FDD 用コネクタ×1 【 型式:WH-PP610-850 】
- ・周辺機器用電源コネクタ×3、FDD 用コネクタ×1、S-ATA コネクタ×2 【 型式:WH-PS610-850 】
- ・周辺機器用電源コネクタ×2、FDD 用コネクタ×1、S-ATA コネクタ×4 【 型式:WH-PS710-850 】

SIG

- ・Signal Connector-1 【 型式:WH-S0610-500 】
- ・Signal Connector-2 【 型式:WH-S0610-500-1 】
- ・Signal Connector-3 【 型式:WH-S0310-500 】

ハーネスセットもご用意しております。

セット内容

WH-M2024-500:	1 ケ	WH-VG208-500:	1 ケ
WH-M2424-500:	1 ケ	WH-PP610-850:	1 ケ
WH-V0808-500:	1 ケ	WH-PS610-850:	2 ケ

2. バッテリパック

「BS11A-P24/2.3L」、「RBS02A-P24/2.3L」、「BS12A-P24/5.0L」、「BS10A-H24/2.0L」
 バッテリパックをお使いになる場合は、弊社より販売中のノンストップ電源専用バッテリパックをお使い下さい。

適合バッテリパック型式一覧

型式	種類	容量	外形 W×D×H
BS11A-P24/2.3L	5 インチベイ固定型 鉛バッテリパック	24V/2.3Ah	146 × 190 × 37
RBS02A-P24/2.3L	5 インチベイ固定、リムーバブル型 鉛バッテリパック	24V/2.3Ah	149 × 245 × 37
BS12A-P24/5.0L	5 インチベイ 2 ユニット固定型 鉛バッテリパック	24V/5.0Ah	146 × 190 × 74.9
BS10A-H24/2.0L	5 インチベイ固定型 ニッケル水素バッテリパック	24V/2.0Ah	146 × 200 × 37



注意： 指定のバッテリパック以外は使用しないでください。
 eNSP3-450P-S20-H1V 電源およびバッテリパックが破損する恐れがあります。

設置方向

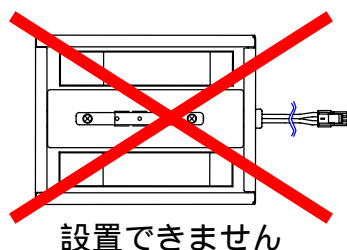


注意： ノンストップ電源専用鉛バッテリパックには密閉型鉛蓄電池を使用しており、電池の構造の関係上、以下に示す方向には設置できませんのでご注意ください。

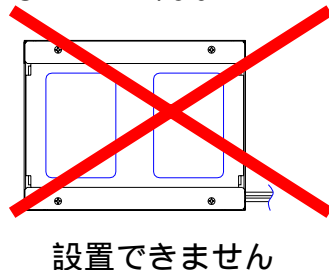
設置不可な方向

【 固定型バッテリパック 】

BS11A-P24/2.3L

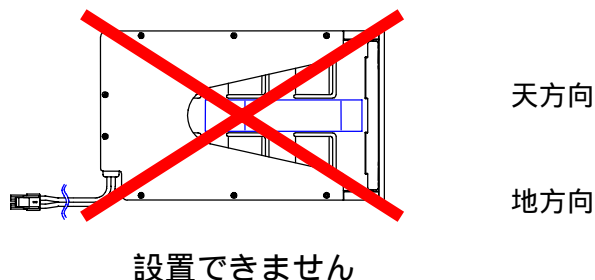
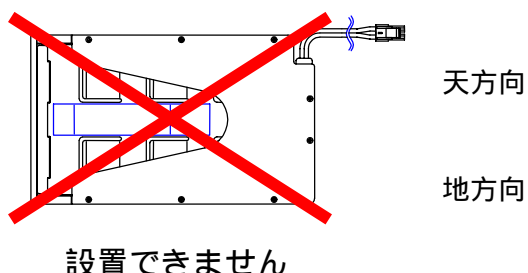


BS12A-P24/5.0L



【 リムーバブル型バッテリパック 】

RBS02A-P24/2.3L



バッテリーパック交換

交換方法 1 [BS11A-P24/2.3L・BS12A-P24/5.0L・BS10A-H24/2.0L の場合]

BS11A-P24/2.3L・BS12A-P24/5.0L・BS10A-H24/2.0L と、RBS02A-P24/2.3L では交換方法が異なります。RBS02A-P24/2.3L をご使用の場合は、交換方法 2 を参照して下さい。

1. 電源スイッチを OFF にし、電源入力ソケットから AC 電源コードを外す



注意： 電源スイッチの OFF は、PC が停止している状態で行って下さい。PC 稼働中に eNSP3-450P-S20-H1V 電源の電源スイッチを OFF すると、PC に損傷を与えることがあります。特にハードディスクドライブ等の記憶装置が稼働中にスイッチを OFF にすると、データ破壊の恐れがあります。

2. パソコンケースのカバーを取り外す

内蔵型バッテリーパックをご使用の場合は、パソコンケースの分解が必要となります。

パソコンケースの分解方法は、パソコンケースの取り扱い説明書に従って下さい。

3. バッテリー充放電コネクタを外し、古いバッテリーを取り外す
4. 新しいバッテリーパックを取り付けて、バッテリー充放電コネクタを接続する
5. パソコンを組み立てる

充放電コネクタの接続を確認し、パソコンケースを組み立てます。以上で、バッテリーパックの交換は終了です。

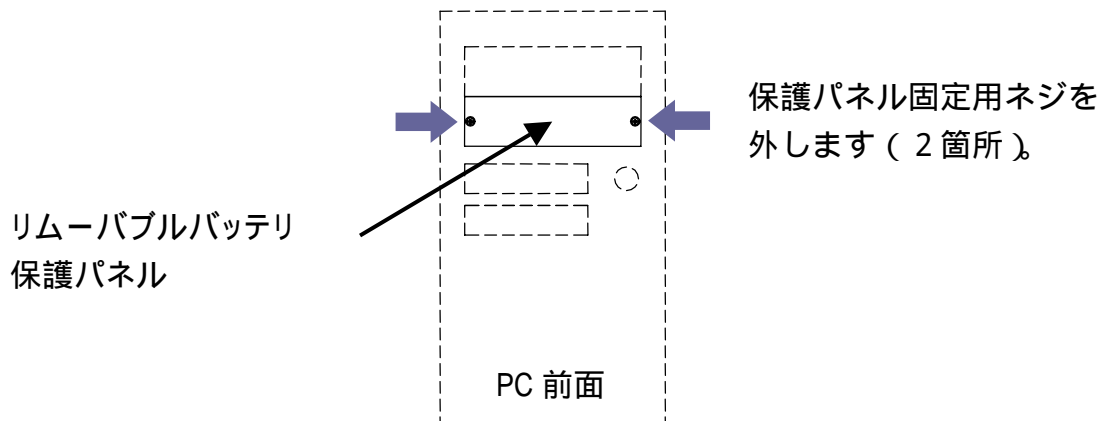
組み立て方はパソコンケースの取り扱い説明書に従って下さい。

交換方法 2 [RBS02A-P24/2.3L の場合]

リムーバブルバッテリーは AC 運転中(コンピュータ稼働中)に交換が可能ですので、パソコンの ON/OFF 時にかかわらずバッテリー交換ができます。

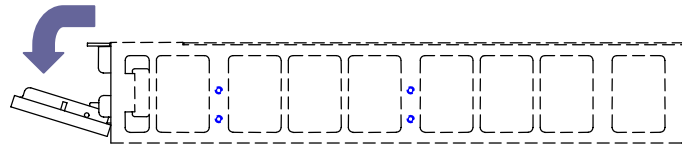
注 バッテリー交換中は、バックアップできませんのでご注意下さい。

1. 保護パネル固定用ネジを取り外す

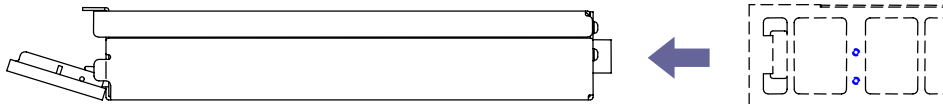


2. 古いバッテリーパックを引き抜く

保護パネルを手前に倒します。



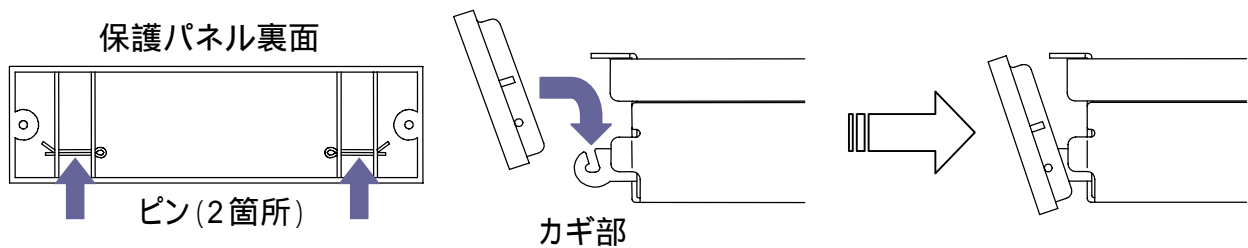
バッテリーを引き抜きます。



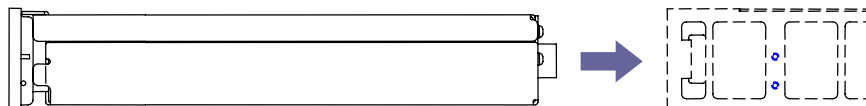
3. 新しいバッテリーパックを収納する

引き抜いたバッテリーパックから保護パネルを外し、新しいバッテリーパックに保護パネルを取り付け、収納します。

保護パネルのピンを新しいバッテリーパックのカギ部に引っかけます。



新しいバッテリーを5インチベイに収納します。



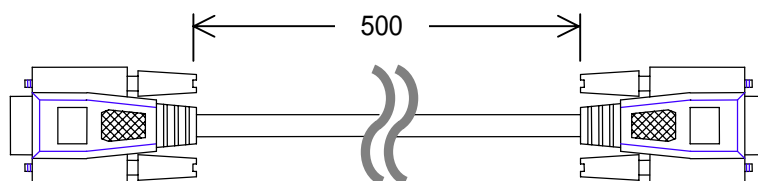
4. 保護パネル固定用ネジを締め付ける

以上でバッテリーの交換は終了です。

3. RS232C ケーブル 「PS2601-01」, 「PS2601-02」

RS232C(D-Sub9) 経由でマザーボードとのやりとりを行う場合に必要となります。

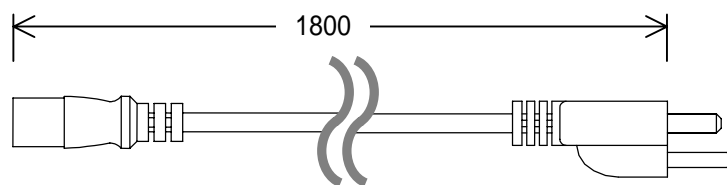
OS が Windows95/98、NT であれば「PS2601-01」、Windows 2000、XP であれば「PS2601-02」をお選びください。



RS232C ケーブル

4. AC 電源コード 「PS2753」

eNSP3-450P-S20-H1V 電源に、AC 商用電源を供給するためには AC 電源コードが必要です。弊社より販売中の AC 電源コードの型式は「PS2753」となります。



AC 電源コード「PS2753」

5. コード抜け防止金具 「PS2734」

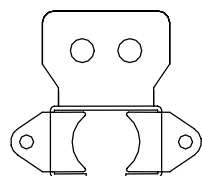
AC 電源コードにコード抜け防止金具を取り付けることで、AC 電源コードの抜けと電源スイッチの誤操作を防ぐことができます。型式は「PS2734」となります。

電源を ON/OFF する必要がある場合は、前面の穴から細いものを用いてスイッチを操作してください。

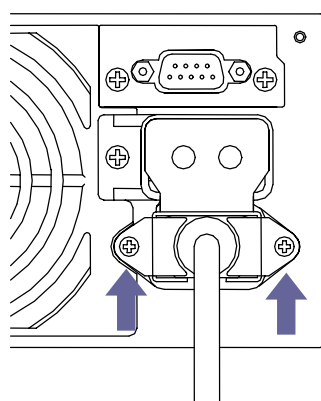
AC 電源コードは、弊社 AC 電源コード「PS2753」をお使い下さい。市販品等の AC 電源コードでは取り付けられない場合があります。

取付用ネジはお客様にてご用意ください。

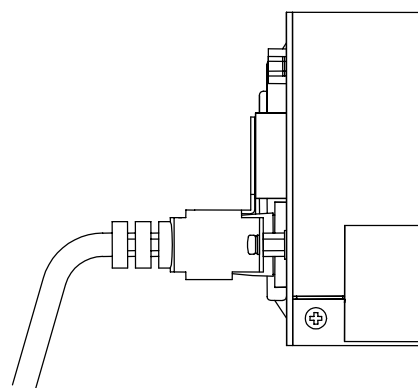
推奨取付ネジ: M3×6 3点ネジ(平ワッシャー、スプリングワッシャー付)



コード抜け防止金具



ネジ止め (M3×5 使用)
2箇所



8. トラブルシューティング

下記表にしたがって調べたとしても、調子が思わしくないとき、その他ご不明な点があるときは、お買い上げの販売店または最終ページのお問い合わせ先にご相談下さい。

こんなときは	原因	対策
電源からマザーボード、周辺機器へ出力が供給されない。	電源ケーブルが電源入力ソケットまたは商用電源コンセントに正しく接続されていない。	接続を確認して下さい。
	PC マザーボード用電源ケーブルや各種周辺機器用電源ケーブルが正しく接続されていない。	接続を確認して下さい。
	電源スイッチが OFF になっている。	電源スイッチを ON にして下さい。
	電源の保護機能が働いている。	電源スイッチを OFF にし、10 秒以上放置した後に再度電源スイッチを ON にして下さい。
	負荷容量が仕様値を超えている。	負荷を仕様範囲内に抑えて下さい。
	商用電源の異常	復旧を待って下さい。
バックアップ運転しない。	電源とバッテリー間の充放電用ケーブルが正しく接続されていない。	接続を確認して下さい。
	バッテリーの容量が低下している。	バッテリーを充電または交換して下さい。
通信異常	通信用ケーブルが正しく接続されていない。	接続を確認して下さい。
	電源監視用プログラムが設定されていない。	「6.電源監視用プログラム」(P8)に沿って設定して下さい。
	バッテリーの容量が低下している。	バッテリーを充電または交換して下さい。

9. 仕様

一般仕様

項目		仕様
使用環境	温度	0 ~ 60 要ディレーティング(図1参照)
	湿度	10 ~ 90%
保存環境	温度	-25 ~ 70
	湿度	10 ~ 95%
冷却方式		強制空冷(温度検出型可変速ファン)
AC 入力仕様	定格電圧	AC100 ~ 240V(AC 入力動作範囲 85 ~ 264V) 要ディレーティング(図2参照)
	定格周波数	50/60Hz(許容範囲 47 ~ 63Hz)
	効率	73% typ(AC100V)、77% typ(AC240V)
	力率	99% typ(AC100V)、97% typ(AC240V)
DC 入力仕様	定格電圧	DC24V(専用バッテリーパックに対応)
	バッテリー放電終止電圧	17V typ(電池回路遮断)
	効率	73% typ
寸法		幅 150mm × 奥行 140mm × 高 86mm
質量		1.8kg typ

信号ユニット部

項目	仕様
インターフェース	RS232C

出力仕様

出力電圧	3.3V	5V	12V	-12V	5VSB
最大電流/電力	20A	22A	22A	0.5A	2A
	160W max				
	334W max				
	350W max				
ピーク電流/電力 (5秒以内)	30A	33A	30A	0.5A	2.5A
	200W max				
	432W max				
	450.5W max				
最小電流	0A	0A	0A	0A	0A

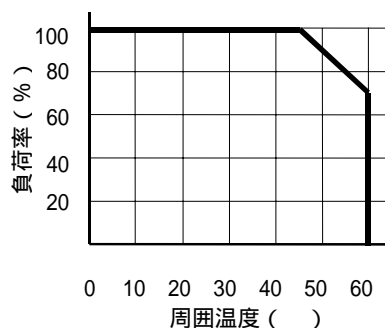


図1 温度ディレーティング図

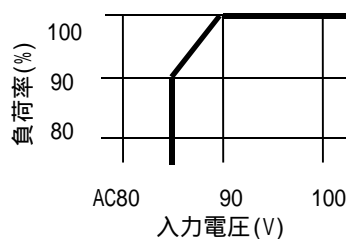


図2 低入力電圧ディレーティング図

この取扱説明書に記載の仕様または機能は、技術改善などにより予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ先

株式会社 ニプロン

〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町 1-3-30

電話：06-6487-4141

FAX：06-6487-2212

E-mail：support@nipron.co.jp

ホームページ：<https://www.nipron.co.jp/>

受付時間：月曜日～金曜日

10:00～12:00 および 13:00～17:00

土曜日、日曜日、祝祭日、会社休日は除きます